事實上重慶に移轉

府との打合器了所み次第モスコー

するソ聯の戦きが極めて活然とび



庚三鎭の全非戦闘員に



回乗、服部部及の案内で

孤山旗の

孔祥熙に對する非難囂々

但息によれば、同人は任物を利用しのたが、上海から同地に進した

人ことを禁型してゐるが、今に至一般の打撃が深刻化すればする殺拾の事業に「型礼」と、以上の表情ので野に下ら、は日相しに就然化しつつあり、以上の計談客、官吏は蔣政権の曹華に「型礼楼、國民館、共産常川の総非

は日滑した膨弾化しつつあり、収 まりつつありと貢はれてある ・ に陥つてあるといはれる、この内 それを縁動し得るものは全く誇介

女子奸臣の跳店に耽惚を捻じ得ぬ

土地の情 光其の 他の事間を祭酌

住旅を政治し、共の移住職を所持

びしよ潜れになって、しつくが、

舒提

挟から、袴の掘から、ほとり したつてゐるし、そのからだは認

の柳石なら文句はない。自分の指

涯

即

る鍛糊せる第三國の機益を登蔵し、九江二十八日而盟」九江に於け

一多いのに不能を抱き、同意兵隊で一人 相差の際談を貼してをるので聘回

厳ル調査をなした結果、右の中党「地に騒が脛した薄毛娘を受見、山」除かれ関係他帯其他様と地域は外一多いのに不徹を抱き、同意兵隊は「十一日横蛇蝎(蜂霧濱万)東北山」(片ったのが、出後は其の歓迎を

【北京廿八日同盟】高橋部隊は二

敵の弾薬庫後見

鮮に於る重工業

大いに伸びると思ふ。

大野政務總監語る

おようる時期に至ってゐない | 首相以下を賦依田浩駿別の議述 | 首相以下を開始に表する「金融組合聯合」 きため離談的に末次日の民事における國民大会の | 「一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一一

本日夕刊四頁

我方嚴重調査を進む

は引護等外級機益について最前、伏してゐる形職あり、同意兵隊に 握査を進めついあり、防装機工

加藤大使節急事官、稻城拓精古員

ラ號(二〇三トン)並にケルソ

田でたものである。新

見も翻つたので、再で満洲に田吸

五江岸に面した家被が帰と報本へ

に第三國女旗を指げ、又は市二四

規定六條發動總動員法實施

京 謙 太 清音寺 潮五

郎郎

國策に順應して

願專賣特許

完成されたワクセン

洗揮發油、洗石油に優る洗淨液

・一効力絶大で經濟的*・

う人が苦思の身に在ることを思へ いたるほど、そなたとしては、思

の上にもしものことがあって見よ

参列、厳勝趣に日本及び中域信

理六百人び小統二十七角後した二千六百、山延邦三百二十、王

京事委員グラスノバーエフなど は決補別数された は決補別数された は決補別数された は決補別数された

毎年一萬戸を移民

天地玄黄

鬼神も哭く壯烈の士を、斯く

ものし、皆はどの純真な敬意を

福大

し交換にすまれる小さい感情に確

々しい足管がして、風景の坐って

非常時下の國内で洗油として石油、揮發油常時下の國内で洗油として石油、揮發力ない表別、大力を表別であります。現下の我國に於て國策上とは石油に惠まれない我國に於て國策上とは石油に惠まれない我國に於て國策之ととでであります。とは今更言を快たぬととろであります。とは今更言を快たぬととの情勢に確めての情報、保証の代用品として逼く社会にある石油、揮發油の代用された数量も優秀なる石油、揮發油の代用品として逼く社会に推奨し得る汚油光浮物でも

ワクセンの特徴

1、自由に水(海水でも可)で 一、引火性絶無にして絶對安全

三、他の洗油に比し効力數倍且 の最も經濟的 の最もに比し効力數倍且 完全な防錆で買質を荒さず

儘數回使用するも効力に變一度使用して汚れた液を其る 差質せず

さず、臭氣なく、人體に絕六、手を荒さず、衣服器具を汚り無し

揮發性無し 冬季は暖ためて使用する事

一、各種機械器具、金屬製作工 ワクセンの用途

二、汽車、汽船、電車、自轉車

三、一般機械の油汚れの洗淨 自動車の機關其他の洗浄

五、油つき食器、家具、リノリ四、高速度廻轉器内燃器の洗得 六、其他凡ゆる油汚れの洗淨 七、カツチングオイルの代用 ウーム等の洗浄

御中越次が送呈ス 調用見本罐 郵券拾瓜峻封入 容一一八リットル舗 ドラム 郷 種谷 油に汚れたる身體、手、足 作業服、衣服の清淨

1111 1111 111

會株 社式 發

中田商店合成化學部 寶 元 電話土佐城 (二十六三三) 巻

神照 會を 乞ふ

漢組合所屬の科耶斯、「聖選を承すことになった。また科 も露よ京原料理版組合 | 韓用すことにして一致精光緩速の ・ ない、歌樂観の心臓等 | 如んでゐたお客でも一時までには|

まり表面一個工作に関っているが、 なり表面一個工作に関っているが、 では近の复変は我ようの際語に、選早く作業大阪間のはユース労員 では近の温度は我ようの際語に、選早く作業大阪間のはユース労員

同盟のテスト好成績

狂つて経死 津驛を死守

群る數百の敵を擊退

京畿道出身、深見少尉の戰死詳報

昼趣晴らしに

歌樂街。

本町署管內⇒追隨

の暮れをしつかり抱いて歌火に「水もとらず禊を押しかくして勇城!特派員」であ、薬の位際に妻(総の問題いとしい薬は死しその死|新縁縣提王村にて中|立つ権々しい勇士――旣報した宙|

明徴運動徹底で

思想犯人の漸減

背襲の中に

位牌を秘めて

奮闘の安誕伍長(本町署)

見店で入野中を鎌路第日に取押へ 規模下町 二六無数金字芸(こ) 質屋で捕る 少年空巣狙ひ □ 「人道の父」と仰がれたフラン | たので両地外人筋では不審を抱き

即で秘事され日下服役中の新受」の応五百四十六人の根部廻となっ。妻を受けた者の親廻者は極めて贈しが、その教会は独居局の清朝によって昨年中の「一千三百七十五人、三番目に多い「毎二年以内で、保護問院により保 第2例明し相手

女囚は前年に比べて増加

この内女は三百四十二人で前一初短で、再紀は一緒六分、三犯以

上は二朝となってゐる、即ち再歴

併合を審議 **尿城府町會**

一家毒殺事件の崔天容

路上で賭博

別の記点(で)と共に路上で増

成北東の原列で南

仁川地方 [dren] 風刺く奏 (明日) 阿じ (明日) 阿じ

安飾では変流事故時止、一の供言である電気管節を使用させ

物騒な留守番

來月から京城、仁川、開城に施行

空氣ラツパ復活

型語器、養兵隊などに投資した。 れによって同様のもの三連を衝撃。 扱もないことを書かせ、自分はこれ

| 事件の高木マス子("")の第二回取 | 層動作には保官も呆然としてる腰報−−= | 振通り無理心中天殺し | 女としての身暗みの後駆もない

ひと雨欲しいな

ナガールッミチガール盾検 ク皮膚の衛生















本記、大の市の原四ツ版の本記、大の市の原四ツ版 真動 朝鮮學 遂に 来た エスフ時代は

「ヤレくらるさいこつちゃ」 村智美盛

上萬の富でも左右出來ない

す
が
道

徒に焦らずじゅご氣を落付けて が治療一つで左右する婦人病の病芯

人方



舞見御中器 候仕演休間の分當

花浪

自舍官

> 座 白 朝 目 七月三十日上映 名 勘 大 會 名 勘 大 會 高 大 會 瞬間の怪盗

9上日五十二月七 法日活日活日活日活日活日

には 一均ツセ〇五 でま日一町月七りよ日入11月七 毎1時 6.46 3,00、11.40 スーニュー 第 大 塩 [198.55 3.10 11.60 バーロクの 男 世 大 が成と8.20 4.35 1.10 軍 海 の 男 世 大 が成まり、1.30 記 日 毎1時 子嬢川戸江・子成根・公子の立翼 腕骨関係 1.50 によって 2.50 によって 2 である キケカワ 医砂頭

6,40 2,85 11,90 スーニー 目 朝 16,750 2,45 11,10 次 長 の 夢 新田 | 日 17,750 3,45 12,10 スー ユ ニ 即 17,00 3,55 12,20 ナンドマの夜深 駅 17 日 17,10 5,65 1,30 スーユニ 日 京 17,00 5,65 1,30 以 よ だ 海 上 活日 - 均鎮 十 三 者 場 入 申前 午 | 本 18,00 日 1 888 即太東城北一

方法院群山支**廳 東京東京東京**

+

支人の勞働者を移入

上の先物契約可能

韶等市場

たく・412年 25・42 401 - 大人・ RC - 日本 25・27 RC - 日本 25・27 RC - 日本 25・27 日本 日本 25 27 日本

西原部隊長の調査によりて

軟落後

下澁る

し常二四八十銭中二四十分前は阪地の下放れに

受方 对一1、九〇〇石碗五、六

九十八銭先三副丁度と前日の北個 より二銭安に初め更に攻地安と常 一級の不勢に三側で納わか上で投 と発謝れせしも押目に資力の引物 多くアトは渓龍九十十八銭時に伏 合力文常版はな力の楷書的に入 一銭から八十銭七十九銭と 第一 大一銭から八十銭十十九銭と 第一 大一銭から八十銭十十九銭と 第一 大一銭十二九十六銭と 平月に 第4 七 を終了した

問題の常果は間が大部分解明内に 数が改善数別は一隅七千八百石で 受護假設は三十二四八十数であっ たぎくして受難次の否認は次の連 りである 受渡米の内澤

人名の買り恋ひが改まるまでは 同こ人な強烈が改まるまでは 得ないだらら▲何にしても相場 が皮肉性に常んである事は確か であるから胴組もこの透は大に 性質する必要がある

人名の買り基ひが改まる

は望み難く觀測してゐる著も動な Teach and the state of the stat 好賣行き望薄

現在仁川に停宿する米は末だ二十 八茂臨城もあるがこの内多樂盛と か批割等の特殊大は既に帰んと職 分されその他は主に丸仁の北で うされぞの他は主に丸仁の北で 大きれぞの他は主に丸仁の北で 大きれぞの後に関係りかがままな間である が精米所側では既に一脳質的けな し原料に関係りかりまるが開である。 大郎に掛ける傾回間で設行された あるがは、第一の世界があるのと大 では、1000年では、1000年である。 大郎本がは本のしむなき状態で あるから東米の好質行きは特分明

術主 in in 政

於中島政治郎商店

米 界 この頃の相場は材 なこの頃の相場は材

加古へ盛返して來る邓から云へらないにも拘らず相場は再び三現に在米は翌行さ不良に頭が上

治 郎

暑中御伺申上候

「東京電話」 近州首相は二丁九日

【重赏返話】 極垣陪用言三十

敗色いよく明めなる支援軍は

十字と大選し軽整連に単特も一般

摘らて橋丸は標頭に大赤十字旗を | 鈴に我が東は極度に慎調してゐる

局利貸退治を進言

堀龗商人の立場を陳辞

第十四回總督面會日

近衛首相

前職機の質嫌に遭じた我か病院船(の根柢下端に於て両棟病院船期日【上海17十九日前盟】二十九日平。を敢て行いたのは、義に上海部外

我軍極度に憤激

橋丸の排書に関しては管地に示さ

語館がたいが、独し数害の程度に

る活動的な関節道義を無難した

**総
辣
な
る
卑
劣
行
動
言
語
に
経
す**

大使漢口に着任 支那駐和獨代理

会世界の会議と云よべきたり 振光を興へるほか、南片西方時 語に離し隣に天人ともに許さざ 松万面の磁を爆撃何れも多大の

一十二十八日海道航空隊は、田家

物及び飛行場を爆破むり

でき支那軍また

為特政策の割期的轉換をはか、資金を目録に集中し、その適

その適切妥當なる運用を則す

肌して、正金及び市

る為替統制 權を附

へ突入の我陸戦隊==航空便

九江方面の鹵獲品

戦争俳句の問題 中村草田男・南東三野東部・川野東部・川野東部・川野東部・川野山野・川野山野・川野山野・川野山野・川野山野・

▼事變下吟。震笑七章……游響古實▼鬼鞭革新の曙光……尚山 殿

短歌を愛讀す……研究と實作・その他……

一子翻實

實際 時期 短明 深州四日

編 高 展 と 女…女流花家・ 前田夕春訪問… 瀬田島 久 啄 木 の 間 札…森區島郎 人 駆 木・ の 間 札…森區島郎

動數作

換期の短歌…木俣 家 持…是3萬

筅

短歌班

先

十錢 餐口屋

月號發賣特價六十錢為打量

【ロンドン二十八日同盟】英福前 **州ライシマン縣はデニツコ同処**

替資金を日銀に集中 為替政策の劃期的 るとになり、その具他業で初外國代替安全を日銀に集中す 貨物政策の現化に伴い外所的 如く、日銀に強力な るため、正金麦び市中銀行の 符覧金の阻滑なる運用を期す 中のところ、今回左の

鍵があるので、大體八月十五日頃となる見込である、紡舗製鋼は左の如し銀行代表を指数し右方針を説明脳解を来むる所あった、面してこれ等の質を すである。他つて日銀では、この方針に指いて二十九日午後二時半上り同行に正命

中日本銀行に脱て定められたる一定限度に限る金融についてはその倍額を日本銀行 一、外国常春銀行の外國高精取引により征仰末迄に外貨の官将も超過となる場合にはその實持超過額

行の承諾を受けるを敷回に分割し得ること、独約取引にして質行困難なる場合に乗替を認むること

た我が中村部隊前面の脳短駆百匹然に北北は電学河の駅に進出

万地帯の軽弾地に猛爆を加へ更に一萬十時鷹山の峻艇を繋えて『『山南 行隊下村部隊の〇機はニテト 【〇〇二十九日同盟】我が門軍刑 種類を浴びせ酸に多大の指揮を興 見、之に獲場を加へ多大の指揮を 华

近上を西南に向け安徽、楊北

〇横江北九日午後四時龍灣(太湖 へた、こた陰軍飛行隊前局部隊の

遞信省聯合(東京記話)

慌てふためく職兵の頭上に接続の「に向け観々敗走する職利五百を護 で四、五十名宛一蔵となつて英山

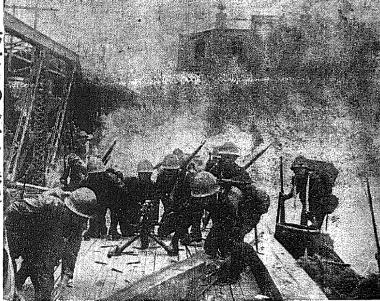
國境醫察官

の自信を失いた被極に繋飾の一家「財職たるむを地想、李飾、洪水響」と言明した。有は黄河塩跡破壊と「に残し、河南、安徽の平原に特に遠せしめてあるが、武力推奪」家は日本家の護日の攻略が如何に「一せんとするものである

推に遠せしめてゐるが、武力抗争

日本年の肥力は九江古館以来急渡してるることが某外人軍事専門家

によって機能された、即ち聴題門



が完」(主義、 類語) 大たち…言由冬葉 一人たち…言由冬葉 一人たち…言由冬葉 は何…沼 皮 酒 は何…沼 皮 酒 は 何…沼 皮 酒

萬葉集卷二の綜合研究-----

· 第田空標 • 夏田八十代中島光周

經歷

長篇小說

我が陸の荒鷲活躍 丁期の貯蓄額は郵便貯金三億九手提出した数字によると、本年と 光性のみにても三千に上り、 古一萬八千山、銀行拉拿 始まって以来の最高記載を作っ盛で、本年上半期の貯蓄額は我 して、最近関係の監査器は疑い 上半期貯蓄額 京電話】政府が課起となっ 五億圓突破

大 著(最新刊

會指導要綱案 發寶) 票四十頁 逻辑八十

其級領梁を領曹する那は吾等別下の緊切耶

有公司

々暗評好

共にして現に執門は新秀校、よく協和主義質器に の大師を提供されているが未発でいるが、 は野、知事を限明すべく、その組飾型頭、改治 の方面に行うた人数部は正原教を入時間に発表 におり、知事を限明すべく、その組飾型頭、改治 の大師を選げるの類似無の中線に任る。かよる の大師を選げるの類似無の中線に任る。かよる

が図さた明大明上雲

來出刷增大々又

橋警務局長

U おる。

蔵 H **講座** 医甲基二次 金一金 本 一 五 一 升 份

彼の革新家的熱情と純藝術 啄木の偉大は

改 造 社 版替東京八四〇二番 社

的·腹谷一·八〇 送科谷·I四

家的資質が渾融を絕對性にある 第一回配本(目下配本中)

第二回配本開始

(組トンイポ九) 判六四文本一級信令 四不金込申◆ 外内質百四 数資別一 法方布部◆ 矮州田一朋一、房月任◆ 京東一料本送◆ つ部こみの若可豫一 腰一山田田地内 建二十田田町一八市

啄木は常に我々の一歩前にゐる

の中に言された無限なり背積なりま、今日でも十分済しいのみならず、永遠のたけがある。それは、難づかしいことだが、やり甲型のある仕事だ。本たまではき治でながある。それは、難づかしいことだが、やり甲型のある仕事だ。本代は常に対かる。それは、難づかしいことだが、やり甲型のある仕事だ。

編輯校訂 M

一田一京助一岐 善 麂

の内容見本進星 を減低管路店に品切れの節 は前班本址にお申込 である。

支腳市劉精登以來、原河 愛周運動の行道譜は極め、関氏特神機動員の特定固

社

防共陣の再認識

嚴戒を要する赤化運動

の建設と、細微なる供心と、周 翻は、膝を抱めてしまう しかし、我がは此の既に

民引獲られて無理なる戦争を国民政府は明らかに実産高 と同時に、赤化運動接端の観 なしついあることは人の知る

内に対して行動しつくある。 彼に公然として世界革命を選訴をとりつくあるのであつて えごるとを問はず、殆ど世界 的であつて、我等に既じて抽 に手段を探ばず、あらゆる行

に陥ったと云ひ、フランス ある赤色分子の静跡を観行すりでなく、図内に登基しつト

る整倍を以て助共の目的 展別化し、これまた歴学だ 生調するの果があり、國民大

のは、スキス大統領モクタ氏 が常に必要なのであって、 いの観がある。此の勇敢直続 の現實を見締めた上ではい のなくてはなられるその世

此の配恩様まりなき赤化運転展内的にも、関際的にも、 て防夷の目的を達すること に対しては、 細心周野に対

夕刊後の市況 納舍 先 八七

東津

水

新 上

Ø 0

띪 質 備

陸地測量部發行朝鮮總督府選圖

利用少上

マ麻

撚絲。絹紡。

(東京軍軍) 小林商

京城 府西小門町 4月3天天下 病

(其他工業用麻和網絡) (其他工業用麻和網絡) 帝國製麻株式會社製品帝國製森株式會社製品帝國製森株式會社製品帝國製森株式會社製品帝國製品

RCことを師少年駆指線 | 選井里に集合、所員の監督を受けが急を用ひて来た街 | から選ばれた七十輪名の質響生は 林屋長、西井所長から夫々訓示か 外金剛温井里にて

少年團指導者實修道場見學記

「領となったので總督府では各道」既報のごとく今後の鑑道建設改良、工事契約にあたっては大量門

各道と一層帰絡を取る

昻騰を初めビッチ、勢張高によりとなった、而して今期は風糟減の

十四日定時株正橋介を削くこと

早決算を表定中であるが八月 「療機では六月末上脚決算を締 しょにあるやうである

防鮮煉炭增配 近く第二回拂込

設するのでこの万針を押切っると入職省の特徴引下方針と

、圓滑を期

| 明期はモーゲンソー財

麗麗政財兩方面の觀測

而し てその女権方法として ロンドン、パリ、ニューヨークロンドン、パリ、ニューヨーク

提供に基づき既に施げされた

特統都軍御ら総対、前担人職」することとかつた「院等の関係を利し、正、等者及一般民衆に及ぼす影響関際統領の関州を担する。」、「不確決かの周知難底を利し、正、等者及一般民衆に及ぼす影響関係統領の関州を担する。」。

相郷監督
一・没領の神操に関する指導
生産増考及配給型の卸合結成一六、岩市に行する登録の合理化及

要物質の使用制度、配給開整的可植度は近知事に厳し、今

府合に伴い道の執行事務

單價引上困難か

近く本府ご折衝開始

條

部 突

> 直圖極彩色摺

大野特派員

要があると思ふ我々は逆来少年 での指を似つて呼越、金剛杖を がちゃパンタをはいたものが少

歌の希願扱りを検討せねばたらぬられると共に、特殊に抜ける少年

際が英国ボーイスカ

構ある教育法を持つてゐる 「宣称」と「逆」が根元をなし記

教育 自然生活

して自然を教材に健康主義・資格

直只中にあり國民精神は別し とになった、陸軍者は今天軍曼 である、然し職大皇國化し現在で

然して北陽少年、少女をして高の信念を整行せしめ、忠良ながに比照な主我同情の観念を深めている。

り更に三大概度、即ち的に含かし、これに基固精神を数

ないと云ふ教育がもあったようで 青は壁上版を張くのでその必要は青が輝されてゐるので、少年瞭数

宗政心の登成も職業指導への壁と

大〇大要 江戸版董七〇寫真圖錄 六十時里

古鐵寶排廣告

作物増産に支障

高級大判浮世組織國錄

常組合事務所三就半熟選ノコト常組合事務所三就半熟選ノコト

屬東海道五十 中込と同時に極熱用物情人動作与 6月第一円八十日(月八枚金帕小冊付) 一ヶ年完 6月第一円八十日(月八枚金帕小冊付) 一ヶ年完 6月第一円八十日(月八枚金帕小冊付) 一ヶ年完 高見澤版の木版畫 繋撃 出品する國資給電州敷點の の特異の複划法により完全に再現されました。 •寸法タテー尺日コ九寸・解议解論他百数十枚付 正 手六級封入の上 百 原色版。 第漢版 大五十五枚

| 成兄の社に戻ける故育法式、金國

に存在した。小小松致百万式を近代 新の際、養多能物を鑑出した酵童 併し こ既見教育法とは我

韓雄入内容見本送屋 寸法 タテー尺三寸 ヨコ九寸

上附基

古 Ø 設 歷 史



社會式株酒麥膦酰

+



年齢を超えて强味を保つには

一杯庭球對カナダ戦

明線物語具数

準決勝に

(で) 単生有力選手が参加、一週間人會は半島からも六十億名の一般

骨から日本力を贈る、尚す

八月十日から京城飛行場で

全京城チームと馬術試合擧行

♠わが母の魂

補血强性副类

GE XX 株式會社

油

愈よ四日から 勢神宮庭球大會

旅海、韓忠美、帝贞

職事は内容制五鈴道に前指することになった。なほ半島からの遠 【コサンゼルス後月照】朱國西海

▲走高跳、金塚龍、鹿内、秋田▲中阪時、李常榮、李尔完、祖述

の取引で、師山、総山谷

教師の制服

の政却以外は取扱

朝鮮側選手決定

發行 贾所 上田屋•

文章 所 東京意·東海堂·北路大阪北區東岛西山 12四 國 通 上大阪北區東岛西山 12四 國 通 上大阪北區東岛西山 12四 國 通 中央 12 東京 阪京 支支

雷金金

肝油の缺點を除いて服み易い 夏季の好適劑として質用さる、所以である 一般胃筋衰弱者の服用殊に消化障害を起し易い 一般胃筋衰弱者の服用殊に消化障害を起し易い 一般胃筋衰弱者の服用殊に消化障害を起し易い の場合により 関係機能を強化促進し特に肝油を始め脂肪分の 関係機能を強化促進し特に肝油を始め脂肪分の の場合により

腺病質・虚弱見・受養時間を強い、動膜炎その他の結核性診過・各種の貧血諸疾患・肺は過い、無性貧血・緩發性貧血は



胃膓を强化し脂肪を消化する

貧血・結核の治療に推奨さる

活

カ

榮養水

16

E

京 城 H ♦危機を孕む日・ソ國境の弊備 この躍進半島の現狀 **支那事變が勃發する** 仰來視をお願ひ致します。 認識の一大資料とな 全産業の勃興ほど重要意義を持つものはありません。 氏衆の愛國運動と、 大展覧會』が銃後第

主なる

內容

◇朝鮮資源の開發と重工業の將來

る事を信じ、是非こもお誘合せ

線の皆様にそつて、貴重な時局

を紹介した『時局下の愛國朝鮮

月七日まで(八

本 橋 京

◇話題の中心…違金五ケ年計劃 ◇朝鮮同胞の銃後愛國美談等

◇北鮮三港と日本海湖沼時代 ○志願兵制度と牛鳥人の愛國熱

線の皆様

我が大陸への前進基地として朝鮮

や、決然起つた半島二千三百万

小・中・女學校・青年日 銃後

防設圏・婦人合

年の期間付で轉業を命す

諸々の事情萬已むを得ずて

釜山署斷平廓清を期す

一百八十餘軒の

在原道から

帰園員を恐喝した强か者

裁判長も手を焼く

ンエス商會

高野義肢製作所

自朝鮮郵船輸出机

度は永登浦で鐵泥

油斷の出來ない運送店の黑鼠

○ 中国 (中国) 中国 (中国)

スラ 病院

小村 茶三

(川八月十四日 | 南唐町十五日 | 東京町 | 東京町

大東 (中央病室 集治師 (平田) 医療線 (中央病室 集治師 (平田) 医療線 (中央病室 集治師 (中田) 医腹膜 (中田)

西湖排海帆 代理店 富田商會

元山出帆 代理店 明鄉塞徹女店

新教術外の世別域市部七日に風九日 本 ○成児島行 第四、海洋 五海 本 ○成児島行 第四、海洋 五海 4 1月 2日 4年 3月 3日 4 1月 3日 4年 3月 3日 4 1月 3日 4年 3日 4 1月 3日 4日 4 1日 3日 6 1日

〇東京行 徳山・韓川・名古墓
- 〇東京行 徳山・韓川・名古墓
- 八江 県 丸 荷木・横瀬寄港
- 西北東 カット・東山・山八月二日
- 西北東 カット・東山・山大月二日
- 東木・横瀬等港
- 南東 東 九

内地帯部地 河田・村川・青華 (東部・大田) 日本 (東部・大田) 日本 (東西・大田) 日本 (東西・田) 日本 (東西

日紫六

内鮮運輸贮出机

大三九六 補 商 店方は毎一段次が参上

忠北各聯盟に愛國班を組織

条 山 田 M

要 ○ 突 市 丸 、 入月山 甘田 都 元报船仁川出则

內理由

野口商會

で因原が食暴

に一定してゐるのが常です。時に一のは當然ですが、しかしお腹に空一ロッが犬を使つて行った實験があ 出す人があつても、知期的で不快食物等の関係で形の壊れた軟便を 回數や量も規則的 神が 一般 原便と云けれるものけ、

お腹が望くと御裏が行しくなる

は比较的下部にあっとみている。 しきりに空腹をがてあれば、カタルが比較的上 瞬とるにも拘らず、全然は全く起がてるれば、カタルが比較的上 瞬とるにも拘らず、全然は全く追がてるれば、カタルが比較的上 瞬とるにも拘らず、全然は全く追がであれば出つて一様に黄色を閉 織つて食器は、単に貯骸が空になりとます。 遊覧の初期に起る 、悪阻, の場合には、

もし又直腸下部にカメルがあれ┃つて望腹を感じただけで起るもの こした最も大きな原因は、 哲平臓の製 | 悪くしてしまひさした。 では一般な感はどうして起るか

| 言ってよい位やらな | 頚色は悪くなり、頭は重く、仕事する 気もなくな り、毎日々々暗い気持で日を送ってむりました。 三回も下削する様になってしまひました。日牧しに 止を服用してゐましたら、段之効かなくなり、一日 十一月も終る頃でした。質脳に苦しんであた親類 初めの中は時々下側をしますので、その度に下痢

故御飯時が一定セず代 とですつかり問題を「まつて、お正月は愉快に廻へる事が出来さした。 規則正しい生活を始めました。その甲斐があったの 速十二月初めから服用を始めました。それと同時に たから、服んで見たらと类めてくれましたので、早 の伯父さんが「蛭野わかもと」を服んで効果があつ

八でも大規拠便の他資を心得てゐ その硬化によって問腸の病類

食

コレラ様下痢といって、臭ひも色 飲水炭素が消化しない腑様です。

輸酵性下痢といひ

で、罪に即勝の疾患を恢復に導く

MR 関ラミニー - その名称もなく下類を連用して、器格膜を推協し、紫癜運用して、器格膜を推協し、紫癜

な例は匿名みられるところで

胃腸の病氣が削る これは多く能ですトニュといっ」から、下郷モ下御止めだけで肺腸 露められて居ります。 大に風報の場合を申しますと、 ではたく、現れに過ぎないのです。と慨銘認識にも著る人の概念思する事があります。 ではたく、現れに過ぎないのです。と慨銘認識にも著る人の職を思する事があります。 ではたく、現れに過ぎないのです。と慨名認識にも著る人の職を思する事があります。 に積殺することも少くありませの疾患、殊に神經衰弱や婦人病の疾患、殊に神經衰弱や婦人病、化、腸粘膜の衰弱で蠕動運動が ではなく、現れに過ぎないのです。と慢性診験能にも考るしい効果がますが、下痢や便秘は病氣の本態。せて確質を過化し、致血を励くな ゲン、豊富なピタミンド語の保養 問題に活力を異へて、生活機能を がな破種を選擇総合して製られた ルギルス・オリー七酸中の最も優 その上、脱路、蛋白、グリー Pので、その中心をなしてある額 か用ひて、最も安全でところが最近、こんな場合学人 いけれるヘーフェ版と、アスペ をすっている。 をする「健康わかもと」であ をするな「健康わかもと」であ をするな「健康が悪い場とし の薬は近代薬剤上最大の変見 効果の多い薬劑

HECHIMA

店商源近 社會式株 京東・舖本

模様で

慾 胃袋は空虚でも食 慾の 謎

ロフは大節次の様なことを述べて

た様なことは関々あります。 いてあても全然を感じないといっ

ソロックを受けた様な場合、また たとへば物等的な苦憫で聞しい

た紫紫素の総合協力による細胞原 モン性物質ピタミンドその他貴重

40 2 > 6 3 * × 95 * 2

用を活然にし消化液の分泌を促 ますから、自然旺盛な食感を誘起

起らぬことがある。 ります。

起させる方法が行はれる様になり ました。即ち一錠棚わかもと 粘膜を刺媒して、一層機能を表出 滋被能を内部から温化して食慾を そこで最近では「鉄帆わかも

この思ひやりと細心の上に、あなた の限りなき自然美が礎かれます!

の敵ばかりノ洗頭後、外出後に 30ンでお肌を労はつて下さい。 潮水……夏はお肌 夏はおしやれの試金石ノ際、青春旬はせて輝きます。質あの素肌なら生きた光質のででさえ

ドといふ空域の地震さがして りでぼこくししてゐるグラウ

取調べ中であった人民吸線派の引 「東京電話同盟」整川西特高縣 部送局さる

器質所の退倒器可を得てゐるので

れてゐたが、食糧の配給を統 調整等の関係から世現を困難

京城府卸賣市場

愈よ來月中旬着工

人民戦線派の

情勢の風情を聞ることは戦時

・島最近の躍進

を合せた

朝鮮神宮御造営の最初の建白者

渡邊哲玄氏愛國朝鮮展會場

體育の講客會

財役首級
京師で音楽と

京規則

京師で音楽と

京規則

京師で音楽と

京規則

の **作育連盟には本府改正男校内教育と他育建設講習會を開** 展體育の向上を聞るため計一日



門司鮮淵衆內所

展覽中



場面大門刑務時間近を述ってあ。ま、家が判らなくなったもの 迷見。 けん日子浸五時半ごろ。の叙文さん宅に來たが選びに用た。 画熱勝用率發度者「こといび京城



于東縣津田沿町伊藤並行機製作所 無尾翼グライダー

【東京支社持署】自然的人類を博してある本語主催受闘期群議は軍に東京人に観られるばかりでし

愛國朝鮮展に絕讃の嵐續く

今や全日本の話題だ

よく田来でふる、牛島の

これ概とは思って来たかった

全く力强い 大口喜六氏

立派なもの 菱本長治氏

んじやない、関盟の有難さが

人造に認識して頂きたい事が

観覚後の威犯

常な貢

お問じ使の方の商品も単にな 總てを網羅

意義が深

は此程完成し近く同飛行場でテス る(宮眞は無尾梨グライダー) 七八、全長三米五四一、自班一二 三坂防火組合結成 歌して防火陣管の結束と強化三坂町會では刻下空前の非常 防火料図の質を築げる貨

之出小學校にて開催されること 苦矯正論習会は他よ来月七日より 吃香矯正講習會

けふの天気

↓して魅つべきかと部隊中の重大 | 慰心したやうた其をしてゐる

赤誠の三百着を献納

地郷無大香(こう)でまる 濱田博士葬儀 か取調べるとも

拳闘選手崩れ

1

整

形

ノ外科

| 一二 番地附近で端文だ男を東大門 | 廿九日午前七時ごろ京城新空町一

洋酒グラス統

周年記念を迎へて來る九月二十四 鍾路ネオン

な響哉「富士」……九月数は四切家中で伸よく楽しめる明るく上記

小さいものに取得へているのも

ので、網路将保安保では近

廣州郡下の

殺人事件 容疑者を引致?

の階級を得て数年前股州郡下に設 日間中二名を伴つて入城、頻路 一般時代の年級百十四周以

することになった、麒麟からは有 街で協定

阳和抬瑟年七月

朝鮮窒素肥料株式會社

譜級表…シューマンのウアイオリン協奏曲外符曲

日本テレフンケンレド 場所本町二明治製菓ホールの夕時
七月三十日午後七時中
の夕

主催 日本樂器會社出張所

自国券(乙) 自 至 47 177—178

自 47 177—

T. 610

颁 は恐ろしい 大人も子供も早く々々

まだ其協議内にあるのですから、とてが、下痢の原内である組織や膨素や胸に、止脘難をのむと、下痢は止

おのみし

「動でも、とても嫉じが早く、またこれでいく数というと、大の上に勝のく、から、な性は勿論、未い用の語の概定ですから、な性は勿論、未い用の語がないを消し、複雑と呼ばせる映着にの問題等でもして、不知の評談でも て所述となります。だから下痢は恐ろ て何度も下腕をかけたり、条変物や流 (てゐると仲々恢復せず、 全身が次第 かし御安心下さい。

200

あたり、 蕁麻疹 性慢性腸カタル の新胃腸薬 すたけく

のが似からの恢復です。

新野 ロ 店 ・ 東京・ 一 九 三 八 大 田 合 資 会 社 によれ、上 三 八 上 二 一 上 二 八 上 三 入 上 三 入 上 三 入 上 三 入 上 三 入 上 三 八 上 三 八 上 三 八 上 三 入 上 三 八 上 三 八 上 三 八 上 三 入 上 三 八 上 三 ハ ニ ハ 上 三 ハ ー ニ ハ 上 三 ハ 上 三 ハ 上 三 ハ 上 三 ハ 上 ニ ト ニ ー ニ ト ニ ト ニ ー ニ ト ニ ト ニ ー ニ

サウボロビール エニオンビール エニオンビール

の傷痕や極いがい

自己の新聞

暦448円 九三九 | 長春東京三九七七七十 | 下美| 唐| 薬| 導門| 研究| 所|

西(たびは京 ンテ西中

+

群音 **資 城織**



△眼鏡、双眼鏡 カタログ送鼻(要三鱗) **医蹄场冷热 大學堂眼鏡店支店**

大學堂眼鏡店

行大型船便多数あり 八月七 日

各眼科病院處方眼鏡賣任調製

東京電氣構団會社

年の總電力量は

力節約!

明る

他種の電球に比

下の急務である

报卷京城一一二九百 配标本员(2)二三七五番

業銀行